
日 仏 文 化 講 座

日本詩の魅力を再発見する イヴ＝マリー・アリュールへのオマージュ

2019-06-29(土) 14:00-18:00 日仏会館ホール

(東京都渋谷区恵比寿 3-9-25 JR 恵比寿駅より徒歩 10 分)

参加費 一般 1,000 円 学生 500 円 日仏会館会員 無料

参加申し込み (公財) 日仏会館ウェブサイトより www.mfjtokyo.or.jp

仏語発表

報告者

宇佐美 斉 (京都大学名誉教授)
ブリジット・アリュール (翻訳家)
ドミニク・パルメ (翻訳家)
中地義和 (東京大学名誉教授)

司会 三浦信孝 (中央大学名誉教授)



2018 年 4 月に急逝したイヴ＝マリー・アリュール (1948-2018) は、40 年にわたって中原中也、萩原朔太郎、石川啄木から大岡信、俵万智まで多くの詩人を精力的にフランス語に翻訳・紹介し、日本の近現代詩をフランス語圏の読者に知らしめることに多大な功績を残しました。日仏の詩の翻訳家が、氏の業績を振り返りながら、仏訳を通して見えてくる日本詩の魅力について語ります。最後に坂井セシル フランス国立日本研究所所長からコメントをいただく予定。

Fondation Maison franco-japonaise (公財) 日仏会館



3-9-25, Ebisu, Shibuya-ku, Tokyo 150-0013 東京都渋谷区恵比寿 3 丁目 9 番 25 号
Tél 03-5424-1141 Fax 03-5424-1200 <http://www.mfjtokyo.or.jp/> bjmfj@mfjtokyo.or.jp